

旭が丘小だより

自ら正しく行う旭っ子

令和7年2月6日 NO.22

大村市立旭が丘小学校 校長 赤木 章二

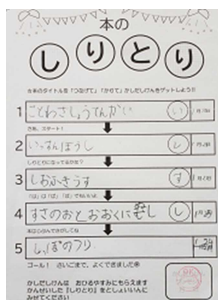
雪にも負けず！ 寒さにも負けず！ 元気いっぱい旭っ子！

立春を迎え暦の上では春になりましたが、今週は、この冬一番の強い寒気が九州北部の上空に流れ込み、寒さが厳しい日が続いています。昨日、一昨日は校庭にも雪が積もり、辺り一面銀世界となりました。そんな中でも、子どもたちは元気いっぱいに雪遊びを楽しんでいました。大村では、雪が積もるのは年に数日あるかないかです。子どもたちにとっては貴重な体験となりました。



旭っ子は読書が大好き！

本校では、図書の時間や読書週間、メディアコントロールチャレンジなどをとおして、読書活動の推進に取り組んできました。昨年まで3学期にイベント的なものはなかったのですが、図書委員の子どもたちが自発的に「本のしりとりに」（本のタイトルをつなげていく）をしたいと計画を立て、全校で取り組むことになりました。自らアイディアを出し、実践しようとする姿に頼もしさを感じました。読書が大好きな子どもたちは、さっそくチャレンジしていました。



給食週間の取組！

1月23日～30日は、旭が丘小学校給食週間でした。給食委員会が、学校給食の始まりや食べ物についてのクイズをしたり、学級ごとに給食でお世話になっている方々へお礼の手紙を書いたりしました。いつもおいしい給食が食べられるのは、給食センターの調理員さんをはじめ、多くの方々のおかげであることを改めて学ぶ機会となりました。「感謝の気持ちをもって給食を食べたい。」と、多くの子どもたちが手紙に書いていました。



長崎県美術館鑑賞！（6年生）1/29～31

6年生は長崎県美術館の鑑賞プログラムに参加しました。少人数に分かれて、友達やスタッフの方と一緒に会話をしながら鑑賞しました。作品を見ながら、自分の感じたことを話したり、友達の感想を聞いたりしながら作品のよさやすばらしさを感じることができました。友達の様々な見方を知ることでもでき、作品を見る視点や感じ方が人それぞれに違うことも発見していました。



スリッパをいただきました！

富松神社様からスリッパを寄贈していただきました。毎年、市内の学校へ学校の要望に沿ったものを寄贈されているそうです。「今年は旭が丘小学校に寄贈いたします。」とのお話があり、予てより不足していたスリッパをお願いしたところ、60足ものスリッパを寄贈していただきました。ありがとうございました。



校舎・体育館の長寿命化について

学校校舎及び体育館の長寿命化工事について、着工時期が令和7年3月下旬に変更となりました。令和6年度の修了式・離任式を終えた後の春休みから工事に入る予定です。それに伴い、運動場に仮設校舎を建てることになり、使用できる運動場の広さがかなり狭くなります。そこで、令和7年度（4月）から、日課を変更いたします。大きな変更点は、お昼休みが短くなり、現在より30分ほど早く帰宅する予定です。詳細については後日改めてお知らせいたします。